

(様式1)

授業科目 言語発達障害Ⅰ		科目コード番号		
【担当教員名】 市島民子	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15
【概要及び学習目標】				
＜概要＞ 小児の言語障害を臨床分類により、障害のタイプと原因および臨床の流れと指導法について学習する。 言語発達遅滞の各論では、精神運動発達遅滞（知的障害）、広汎性発達障害の臨床例を講義と画像を併せて行う。				
＜学習目標＞ ・言語発達障害の全体を把握する。 ・障害のタイプの臨床像について、発達傾向および特徴と発達課題を理解する。				
回数	学習の主題	学習内容		学習方法
1	言語発達障害総論	言語発達障害と関連領域		講義
2	言語発達障害のタイプと原因	臨床分類による障害のタイプと原因		講義
3	言語発達障害の言語指導	臨床の流れ、施設・指導室・教材の紹介、指導法		講義・VTR
4	言語障害各論 精神発達遅滞(1)	臨床像、発達の評価と指導 知的障害—原因のこととなる症例		講義・VTR
5	精神発達遅滞(2)	ダウン症		講義・VTR
6	広汎性発達障害(1)	自閉症		講義・VTR
7	広汎性発達障害(2)	高機能自閉症、アスペルガー症候群		講義・VTR
【評価方法】 出席 リアクションペーパー 試験				
【履修上の留意点】 画像学習でのプライバシーの問題、守秘義務について留意すること 言語発達学、言語発達障害Ⅱとの間で授業時間の一部を交換することがある				

【使用図書】

教科書・参考書等	書名等	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書				
参考書	入門コース・ことばの発達と障害2：ことばの障害入門	西村辨作編	大修館書店	2001年. 2200円 ISBN：4-469-11063-9
その他 (プリント等)	プリント使用			